

- ・参加者 図書館・公民館職員、文庫世話人、社会教育関係職員、一般 240名
- ・講演 歴史の中に生きる
児童文学者 今西 祐行

(4) 図書館長研修会

- ・期 日 昭和61年2月25日
- ・会 場 県立図書館
- ・参加者 公共図書館長 20名
- ・講演 地方史研究と図書館
福島県立医科大学教授 丸井佳寿子

(5) 図書館職員(司書)研修会

- ・期 日 昭和61年3月13日
- ・会 場 郡山市図書館
- ・参加者 公共図書館・公民館・類縁機関職員・50名
- ・講 義 参考事務のすすめ方
東京都立中央図書館主査 八里 正
- ・協 議 図書館相互協力事業について

5 広報資料の発行

(1) 館報「あづま」

第36巻第1号、第2号及び第3号(通巻215号～217号)を発行し、市町村教育委員会、図書館、公民館等へ配布した。発行部数 各2,000部

(2) 昭和60年版福島県公共図書館・公民館図書室実態調査

県内図書館・公民館図書室の実態を把握し、図書館活動の振興に資するため、昭和54年度から毎年実施し、報告書にまとめているものである。(昭和60年4月1日現在)

調査結果の主要な点をあげると、市町村図書館と公民館図書室を合わせ総体的な蔵書冊数は1,819,903冊で奉仕対象人口1人当たり0.88冊(前年度0.82冊)、年間増加図書冊数は202,140冊である。

また、昭和59年度中の貸出図書冊数は2,723,281冊(人口100人当たり132.1冊)であり、これを前年度に比べると総冊数では119,000冊増である。発行部数 450冊